II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	厚真町学校給食センター厨房機器等更新事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		厚真町					
交付金事業実施場所		厚真町新町					
交付金事業の概要		町内の園児や児童の安全で安心な給食の安定供給のため、設置から20年経過した設備の更新費用に本交付金を充当します。電気立体炊飯器 4台、電動リフター 1台、蒸らしコンベヤ 1台、スタッピングカート 13台、おにぎり成形機 1台、高速度ミキサー 1台、LED捕虫器 6台、モービルシンク 4台、フライヤー用油濾過機 1台					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策：第4次厚真町総合計画 基本目標1：人が輝くあつま 基本施策2：学校教育の充実（施策項目2-4「健やかな体を育む子どもの育成」） ・栄養バランスの取れた豊かな食事を提供し、子どもたちの健康の保持増進を図り、食物アレルギーに対する適切な対応や給食時間、特別活動などを通じた食育の推進に努め、老朽化した調理機器を更新し、安全な給食を供給することにより、住民の福祉の向上を図る。 目標：給食提供日における厨房機器稼働率100%（令和3年度） （厨房機器稼働日÷給食提供日218日×100）					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		給食提供日における厨房機器稼働率 100%	給食提供日における厨房機器稼働率 厨房機器稼働日÷給食提供日218日×100（%）	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%	0.0%	
		評価年度の設定理由					
		厨房機器の整備が当該年度で完了するため、評価については次年度に行う。 交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本事業により上記機器の更新を行うことで、機器の経年劣化による衛生や機器不良が無くなり、給食調理の効率化を図ることができました。今後も安定供給を行うことで地域住民の福祉の向上を図ります。							
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標	単位	令和2年度	年度	年度	
		厨房機器の整備台数（台）	活動実績	台	32		
			活動見込	台	32		
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費		17,589,000					
交付金充当額		16,124,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		16,124,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
厨房機器購入		指名競争入札		まこと商事（厚真町）		17,589,000	
交付金事業の担当課室		生涯学習課					
交付金事業の評価課室		生涯学習課					